

佐同教だより

佐賀県人権・同和教育研究協議会

住所 佐賀市大和町大字川上 佐賀県教育センター 研究調査棟内

TEL 0952(62)6434 FAX 0952(62)6435

会長あいさつ

人権・同和教育、啓発の一層の推進で

「誰もが生まれてきて良かった」

と思える社会を実現しよう



会長 栗原 宣康

今年度から会長を務めることになりました唐津市教育長の栗原です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

佐同教は、これまで同和教育の早期解決と県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため研修会や大会等を開催するなど、長年にわたり人権・同和教育、啓発の推進に取り組み、一定の成果をあげてきました。しかしながら、私たちの周りには未だに人間の尊厳に関わるさまざまな人権問題が存在しています。

一昨年は部落地名総鑑を復刻し、販売しようとする動きも発生しました。県内においても残念ながら、戸籍の不正取得事案、同和地区に関する問い合わせ事案、学校で

の賤称語発言や落書き事案など差別事象が発生しています。また、「ヘイトスピーチ」、「性的指向・自認に関する人権」、「子どもの貧困」、SNSや掲示板等、インターネットを使って拡散され続けている差別事象等々、憂慮すべき状況があります。そのような中、二〇一六年に「差別・解消」という文字がつく法律が三つ施行されました。「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」(いずれも略称)です。これらの法が成立した背景には、こうした法律を作らざるを得ない社会の状況があったからです。私たちは、これらの法律の理念を具現化するために、一人ひとりが自分にできることを一つ一つ

積み重ね、教育・啓発に努めていかななくてはならないと思います。

佐同教は、これまで人権に関わる法律や方針等に対応し、その役割を果たすべく、研究体制および研究活動の見直しを重ねてきました。「誰もが生まれてきて良かった」と思える社会の実現をめざし、差別解消に向けたさまざまな法律を具現化するために、社会教育・学校教育における両面から、あらゆる人々と手を結び、人権・同和教育、啓発をさらに推し進めていかなければならぬと考えています。

会員の皆様方のお力をお願いたします。

新役員のみなさん

